

第4学年音楽科学習指導案

北新小学校

1 題材名 せんりつのとくちょうを感じ取ろう

2 題材について

本題材は、友達と一緒に楽しく歌を歌い合っていく活動の中で、「音楽を形づくっている要素」の反復（繰り返し）、問いと答えなどの「音楽の仕組み」を聴き取り、歌詞やメロディーから曲に込められた思いを自分なりに感じ取りながら工夫して表現する学習活動として位置付けたものである。

学習指導要領では〔第3学年及び第4学年〕A表現(1)のイ「歌詞の内容、曲想を生かした表現を工夫し、思いや意図をもって歌うこと」の内容にあたり、〔共通事項〕(1)アの(イ)「反復、問いと答え、変化などの音楽の仕組み」の事項を活動の支えとして展開しながら指導することをねらっている。

第4学年の子どもたちは、現在までに聴く活動や表現する活動において、「知覚し、感受する」ことを重点とした学習の中で、少しずつ「音楽がわかる」力がはぐくまれてきている。今年度は甲府市連合音楽会での発表を契機として、数多くの多様な楽曲を聴く機会を得、それぞれの曲想は音や音楽の何が「決め手」となっているのかを考える学習を経ることができた。また2学期には、音の強さ（勢い）や音楽の速さについて聴き取り、その違いによる曲想の変化を感じ取っていく学習活動を通して、速度や強弱が特徴づける楽曲の雰囲気や曲想を味わい、重要な音楽の「決め手」となり得ることを理解している。

この度の指導にあたっては、現在までの音楽の学びを踏まえたうえで、(イ)の「音楽の仕組み」に視点を当て、今まで扱ってきた「音楽を特徴付けている要素」と同様に、楽曲の気分や曲想を醸し出す「決め手」となることに気付かせたい。そしてそれらの働きが生み出すよさやおもしろさを感じ取り、友だちと関わり合いながら思いを伝え合ったり共有化したりしていく活動を通して、自分なりの意図をもって表現することができるようにさせていきたい。

3 題材の目標

- ・旋律の「問いと答え」を感じ取りながら、自分なりの思いや意図をもって歌唱表現することができる。
- ・曲想や歌詞の内容を生かして、友だちと聴き合いながら工夫して表現することができる。

4 評価規準

	ア) 音楽への関心・意欲・態度	イ) 音楽的表現の創意工夫	ウ) 音楽表現の技能	エ) 鑑賞の能力
題材の評価規準	①旋律の流れを感じながら、自分なりの思いをもって歌う学習に進んで取り組んでいる。	①歌詞の内容、曲想にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて自分の考えや願い、意図をもってしている。 ②問いと答えなどの音楽の仕組みを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら歌っている。	①自然で無理のない声で、歌詞の内容や曲想にふさわしい表現をしている。 ②友だちと声を合わせて歌いながら、音楽の問いと答えの工夫がわかるような表現をしている。	①曲想と音楽の仕組みとの関わり合いから、想像したことや感じ取ったことを言葉で表すなどして、楽曲の特徴や演奏のよさに気付いて聴いている。

5 教材（学習材） 「あなたの夢は」 二本松はじめ／作詞・作曲

6 題材の指導と評価の計画（全3時間）

※通常の1単位時間を前後半の二つに分け、それぞれに学習課題を設定して別領域の学習活動を行うことが多いため、指導計画中の1時間を2コマとして捉えています。本時は、第2時～第3時の（④・⑤コマ目）となります。

時間	コマ ※	中心となる活動名（学習課題） ◎学習内容（学習活動を含む）	◇指導上の留意点 （教師の働きかけ） ☆評価規準
第1時	①	○「あなたの夢は」を歌おう ◎メロディーの動きを感じたり、歌詞の表す内容を想像したりしながら歌う。 ◎歌全体を味わって、感じたことや気がついたことや疑問点などについて考えを発表し合う。	◇初めに教師が歌って聴かせ、新しい楽曲への興味づけをはかる。 ◇かんたん伴奏者を募り、自分たちで主体的に歌っていく雰囲気づくりをする。 ☆ア－① 発言カード、気持ちのお天気
	②	○歌詞の感じを想像して歌おう ◎歌詞の「花」や「夢」について個々に抱いた思いをめぐらせながら、その雰囲気や気分が表れるように歌う。 ◎1番、2番、3番の歌詞についてそれぞれの様子を想像し、お気に入りの歌詞を選んで歌う。	◇作詞・作曲者についての知識や楽曲に関する補助説明を行い、歌詞に込められた思いや作り手の意図を考えさせる。 ◇個々で1番～3番のどの言葉を選んで歌ってもよいこととする。 ☆ウ－① パフォーマンス評価
第2時	③	○音楽の決め手を考えよう ◎今までに歌ってきた楽曲と同様、曲に繰り返し（また出た）や問いと答え（あいさつとおへんじ）、変化（あれ？）が生じていることに気付いて歌う。 ◎自分なりに感じ取った「あいさつとおへんじ」の組み合わせとそのわけを考える。	◇前題材の「とんび」の特徴などを振り返りながら、既習の学びが旋律に表れていることに気付くようにさせる。 ◇ひとりうたいをしながら「あなたの夢は」のページに記入させていく。 ☆イー① ワークシート パフォーマンス評価
	④	○音楽の決め手を工夫して表現しよう ◎自分なりに考えた旋律の問いと答え（あいさつとおへんじ）を意識しながら歌う。 ◎友だちと歌い合い、聴き合いながら、それぞれの感じた「あなたの夢は」の表現の工夫を見つけ、交流する。	◇友だちとペアで歌い合いながら、ハンドサインで問いと答えの合図を交わしていくようにさせる。 ◇歌2人、聴き手2人の4人組で行う。 ☆ウ－② ワークシート パフォーマンス評価
第3時	⑤	○音楽の決め手を感じ合おう ◎全員の前で発表し合い、自分たちの感じ取った音楽の問いと答えの特徴を伝え合う。 ◎それぞれの考えた旋律の特徴が生む曲想を考え、その様子や雰囲気を感しながらみんなまで歌う。	◇ソロで歌ったり全体で聴いたりしながら、各々の感じ方やその意図を確認し共有化できるようにする。 ◇発表者の考えをもとに広げさせていく。 ☆イー② 発言カード 友だち応えんシール
	⑥	○みんなの「あなたの夢は」を歌おう ◎旋律の特徴と醸し出される曲想との関わりをまとめ、歌って確める。 ◎クラスで目指す表現の意図を話し合って定め、音楽の決め手を使って、みんなで表現できるように歌う。	◇「あなたの夢は」の歌に込められている思いやその奥にある願いを考えさせる。 ◇聴き手に曲のよさを味わってもらえる発表方法を探り、共通の工夫をさせる。 ☆エ－① ワークシート 気持ちのお天気

7 本時の学習

(1) 日 時 平成25年11月5日(火) 第5校時(14:30~15:15)

(2) 場 所 甲府市立北新小学校 音楽室

(3) 本時の目標

- ・友だちと歌い合いながら、自分なりに考えた旋律の「問いと答え」を意識して歌うことができるようにさせる。

(4) 展開

過程	学習課題 ◎学習内容と主な学習活動 ・学習活動	・教師の働きかけ, 指導上の留意点	◇評価規準 【評価方法】
意欲を高める	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4年生の歌を歌おう</div> <ul style="list-style-type: none"> ◎今月の歌や学年愛唱歌を歌って楽しむ。 「この星に生まれて」「もみじ」「絆」 ◎本時の学習材となる曲を歌い教材に親しむ。 「とんび」「あなたの夢は」 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者も歌う喜びを共有し, 児童の音楽学習への意欲を喚起する。 ・音楽的なイメージから強弱や<>を意識して様子を表す。 	
個で追究する	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">音楽の決め手(あいさつとお返事)を工夫して表現しよう</div> <ul style="list-style-type: none"> ◎曲想をイメージしながら, 自分なりに考えた旋律の「問いと答え」を意識して歌う。 ・Kプリ「あなたの夢は」のページで確める。 ・「ひとりうたい」をしながら工夫する。 ◎友だちと歌い合いながら, それぞれの感じた「あなたの夢は」の表現の工夫を見つけ交流する。 ・ペア(2人組)での歌い合いをしながら「あいさつとお返事」を確認していく。 ・ペア同士4人(歌2人, 聴き手2人)での聴き合いをして感想のやりとりをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・気持ちが表れる歌い方を目標にできるように, 個別に助言していく。 ・友だちと歌い合う際には, ハンドサインで問いと答えの合図を交わしていくようにさせる。 ・聴き手の目を見ながら伝えることができるよう支援する。 	<p>◇ウー② 友だちと声を合わせて歌いながら, 音楽の問いと答えの工夫がわかるような表現をしている。 【パフォーマンス評価】</p>

<p>表現を交換して確認合う</p> <p>ふり返る</p>	<p style="text-align: center;">音楽の決め手（あいさつとお返事）を感じ合おう</p> <p>◎全員の前で発表し合い、自分たちの感じ取った「問いと答え」の音楽の特徴を伝え合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の「あいさつとお返事」のしくみを歌って発表し、全体で発表を聴く。 ・それぞれの感じ方や工夫の意図について意見交換をする。 <p>◎各々の考えた旋律の特徴が生み出す曲想を考え、その様子や雰囲気を感じながらみんなで歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表者の考えを聞き、歌って感じたことをフィードバックする。 ・特徴的な「あいさつとお返事」の旋律を全員で歌って曲想を味わう。 <p style="text-align: center;">学習をふり返ろう……「やってみたよ」記入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「友だちおうえんシール」を書いて贈る。 ・「気持ちのお天気」を貼り、適宜授業者と「おはなし」をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・どのようなわけで「あいさつとお返事」の音楽になっているのか、メロディーラインや歌詞の意味など、考えられる理由を挙げながら探るよう促していく。 ・子ども同士で考えを助けさせるとともに、発言カードを書いて貼るようさせる。 ・多くの児童が気に入った問いと答えのパターンを選ぶこととする。 ・ペアの相手に贈るシールは、音楽的な気づきの内容を伝えられるよう声をかける。 ・曇りや雨につけた児童との会話をを行う。 	<p>◇イー②</p> <p>問いと答えなどの音楽の仕組みを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら歌っている。</p> <p>【発言カード、音楽Kプリ、気持ちのお天気】</p>
--------------------------------	---	---	---